

地方創生推進交付金に係る事業効果検証(平成29年度実施分)

No.	1
-----	---

担当課	農業振興課
-----	-------

交付対象事業名	茶・連・時(ちゃれんじ)～お茶を通じて未来に連なる種をまこう				
総合戦略での位置付け	1.「ひと」と「しごと」をつなぐ	事業費	計画額(円)	30,800,000	
	①就業の場の拡大		実績額(円)	30,401,430	
事業概要	八女伝統本玉露推進協議会(市、茶生産者、茶商、農協、福岡県等で構成)において販売の戦略づくり、新たな流通経路の開拓及び契約取引、人材育成等を実施するとともにメディアなどの情報発信によるブランド強化を進める。				
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・未開拓の八女茶マーケット調査、分析、販売交渉 ・世界的に著名なレストランの採用に向けたプレゼン、レクチャー、交渉 ・お茶の商取引の機会創出のため著名レストラン、バイヤー関係者の八女招聘 ・国内の裕福層購買向上のため東京伊勢丹外商限定イベント東京丸ビルホールセミナーの開催 ・八女伝統本玉露の海外(NY・香港)での商品取引機会の創出 ・GI認証製品の認知度向上イベント出展 ・八女伝統本玉露の公式HPとSNSを活用した情報発信 ・各種メディア、マスコミからの情報発信 				
主な成果	昨年からの事業により、今までの茶流通と一線を画した、世界的に著名なレストランとの卸販売が開始した。国内では東京、海外はNY・香港を中心とした取引を創出するためのイベント・プレゼンを実施するとともに八女への招聘で具体的な交渉を実施した。国内外の展開事業により、各種メディアの露出が増加し八女茶の認知度が向上した。				
重要業績評価指標(KPI)	指標(単位)	基準値	目標値	実績値	説明
	開発商品の取引業者数(社)	0	5	3	世界的に著名なレストランへの卸取引に特化し取引を開始した。
	市内へのバイヤー招聘人数(社)	0	2	6	国内外のレストラン・流通業者・カフェ関係者を招聘した。
	八女伝統本玉露の荒茶取引単価(円)	9,327	16,000	11,798	全体としては目標達成できなかったが、GI認証分については17,938円と上昇した。
	八女茶の市場の取引実績額(百万円)	3,112	3,112	3,001	昨年より単価高であったが1番茶の数量減によって未達成となった。
取組の検証	事業効果	③本事業は地方創生に効果があった			
	課題・改善点	日本茶を料亭やレストランで飲むことが有料のメニュー化するために関係者を含めた意識改革に苦慮した。料理ペアリングにおいての八女茶と食材の相性や濃度などの追求が必要。			

＜事業効果＞

- ①本事業は地方創生に非常に効果的であった ②本事業は地方創生に相当程度効果があった
 ③本事業は地方創生に効果があった ④本事業は地方創生に対して効果がなかった

今後の方針	<p>③事業の継続</p> <p>本年度は、著名レストランなどでワインと同様にお茶をメニュー化して飲んでもらう卸流通を開始したが、今後国内は東京と福岡、海外はNYと香港の取引を拡大していく。八女茶全体では東京で新たな切り口の展開が進んでいるカフェと国際的な日本企業へのプレゼン交渉を進め新規採用を進める。</p>
-------	--

＜今後の方針＞

- ①追加等さらに発展させる ②事業内容の見直し(改善)
 ③事業の継続 ④事業の中止 ⑤予定どおり事業終了

有識者からの評価	①総合戦略のKPI達成に有効であった
意見	今後も後継者の育成も踏まえた上で、地元生産者と連携を図りながら八女伝統本玉露を世界にPRしていただきたい。

＜有識者からの評価＞

- ①総合戦略のKPI達成に有効であった ②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない